

第11-10号

2011.5.30

## 警察署、消防署と連携した 「鉄道テロ対応訓練」を6月6日(月)に小田急線海老名駅で実施します

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区 社長:大須賀 頼彦)では、緊急事態に備えた「鉄道テロ対応訓練」を6月6日(月)に、小田急線海老名駅改札内コンコースおよび駅東西を結ぶ自由通路で実施します。

この訓練は、当社と海老名警察署・海老名消防署が連携し、総勢約100名が参加し行うもので、駅構内におけるテロ発生を想定した連携体制の確認や、救出・救護、避難誘導などを行います。

なお、訓練中、一部改札口などの通行止めや、自由通路の一部がご利用いただけない箇所があります。ご利用の皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

訓練の概要は、下記のとおりです。

### 記

1. 日 時 2011年6月6日(月) 10時15分~11時30分

2. 場 所 小田急線海老名駅(神奈川県海老名市)

3. 参加人員 約100名  
(1) 小田急電鉄 約70名  
(2) 警察・消防関係 約30名

### 4. 訓練想定

お客さまから海老名駅係員に「複数の人が駅構内で突然具合が悪くなり、倒れている人もいる」と申告があった。状況を確認すると、改札内コンコースで倒れている人や、目や鼻などの痛みを訴えている人を発見し、不審物によるテロと判断したものの。

(負傷者:重傷者1名、中軽傷者5名、避難旅客28名)



昨年のテロ対応訓練(今回の訓練想定とは異なります)